

「かえてきた、エアドーム！！」

■内容

過去に好評だった「みんなでつくろう♪エアドーム！！」のリバイバル企画。今回は、ただドームを“つくる”のではなく、ドームにつける窓をデザインすることによって、光の演出を試みる。

また、できたドームを用いて景品かくとくゲームを行い、“あそぶ”。

■目的

- 新聞紙でドームをつくることによって、膜構造を体験的に理解する。
- 身近な材料を用いて自分たちの手で窓や空間をつくることによって建築を身近なものとしてとらえてもらう。(特に今回は「新聞」に親しんでもらう)
- みんなで力を合わせて一つのものをつくることにより共同作業の機会を与える。

■対象

全学年 30人 (3～4人/スタッフ)

■場所

体育館、図工室

■ホップ、ステップ、ジャンプ

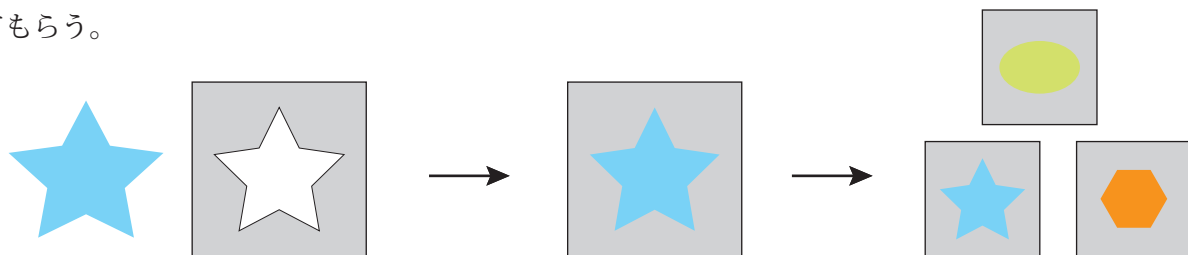
□STEP1 (ホップ) 【まなぶ】

エアドームの作り方の指導および構造の簡単な解説をし、後に行うゲームの説明をする。

□STEP2 (ステップ) 【つくる】

<その1-まどづくり>

窓の形や色をいくつか用意し、その中から子供たちに選んでもらうとともに、装飾等を自由に考えてもらう。



1) まど部分をつくる

子供はまど部分、スタッフが枠部分を作成

2) できたものを、裏から

テープ or のりで貼り合わせる

3) 完成

<その2-ドームづくり>

できた窓のパーツを、あらかじめ用意しておいたドームセットに貼り合わせる。最後にすべて貼り合わせて完成。(別紙参照)

このときに、ドームの中に入れるもしまもしま^註を作ってもらおう。

註 もしまもしま



□STEP3 (ジャンプ) 【あそぶ】

<その1>

普通のドームを膨らませるとともに、景品かくとくゲームを行う。

「景品かくとくゲーム」

ドーム内とドーム外(体育館内)に、1個ずつのセットになるように景品くじをばらまき、そのセットを見つけて景品と交換するというもの。(詳しくは口頭で)

<その2>

できたドームをライトアップする。窓から光が漏れるドームを楽しむ。

■タイムテーブル・必要なもの

(別紙参照)